

八重山警察署協議会 議事概要

開催年月日 令和元年 6 月 27 日（木） 17：00～18：30

開催場所 八重山警察署

出席者	協議会委員 (8 名)	砂川和徳、美崎信二、金嶺光江、屋宜靖、宮城智一 翁長珠江、田原伊明、旭朝秀
	警察署 (8 名)	署長、副署長、警務課長等

議事概要

- 1 会長選出
- 2 自己紹介
- 3 前回の警察署協議会において協議会から出された提言に対する説明
「市役所前交差点に設置されている信号機の信号サイクルについて」
警察：現場調査を実施した結果、同信号機のサイクルが変更されており、
車両の進行等に支障があることが判明したことから、規定の信号サ
イクルに変更し改善した。
- 4 協議事項
テーマ「犯罪総量抑止対策」について
委員：管内における防犯カメラの設置状況について教えてもらいたい。
警察：現在、歓楽街である美崎町をはじめ、様々な場所に防犯カメラが
設置されているが、政府による施策で、学校周辺に防犯カメラを設
置する事業を補助の対象とする「登下校プラン」というものがある。
それを踏まえ、当署でも石垣市長に同プランに参加するよう要請を
行っているところである。
テーマ「交通事故抑止対策」について
委員：八重山署管内では、高齢者の人身事故を起こす割合が高いとの事
であるが、高齢者の運転免許証の返納状況については、どうなっ
ているか。
警察：管内における高齢者の運転免許証返納者数は、5 月末現在で 46 名
であり、昨年は 67 名であることから、昨年を上回ると見込んでいる。
その要因として、高齢者による交通事故がテレビで報道されたり
していることにより、市民の関心も高まっていることが考えられる。
テーマ「石垣市美崎町の歓楽街浄化対策」について
委員：石垣市美崎町の歓楽街浄化対策において実施しているものの他
に、暴力団や準暴力団等の対策をしているものがあれば、教えても
らいたい。
警察：暴力団等の対策については、署として様々な対策を行っているが、
今後は、警察本部組織犯罪対策課とも連携しながら、さらに推進し
ていきたい。
委員：世間では、子供への虐待やDV、高齢者による交通事故、また高
齢者（認知症等）の徘徊事案などが報道され、不安に感じていたが、
八重山警察署における、これらの取組状況の説明を受け、非常に安
心した。今後も、八重山地区の安全・安心の実現の為、さらなる活
躍をされることをお願いしたい。

以 上